

# 都民生活に関する世論調査＜概要＞

令和8年1月

## 調査実施の概要

### 1 調査目的

都民の日常生活に関わる意識や、東京に対する意識を捉えるとともに、都政に対する都民の意識や意見・要望を把握し、今後の都政運営の参考とする。

### 2 調査項目

- (1) 暮らし
- (2) 住んでいる地域
- (3) 東京
- (4) 都政への要望

### 3 調査設計

- (1) 調査対象：東京都全域に住む満18歳以上の男女個人
- (2) 標本数：4,000標本〔令和元年までは3,000標本〕
- (3) 標本抽出方法：住民基本台帳に基づく層化二段無作為抽出法
- (4) 調査方法：郵送法（郵送配布・郵送回収、WEB〔インターネット〕回答併用）  
〔令和元年までは個別訪問面接聴取法〕
- (5) 調査期間：令和7年7月18日～8月17日
- (6) 調査実施機関：一般社団法人輿論科学協会

### 4 回収結果

- (1) 有効回収標本数（率）：1,681標本（42.0%）〔うち郵送891標本、インターネット790標本〕
- (2) 未完了標本数（率）：2,319標本（58.0%）

# 調査結果の概要

※nは質問に対する回答者数で、比率算出の基数を示す。

※個々の比率の合計は、全体の計に一致しないことがある。

※M. A. はいくつでも選択、5M. A. は5つ選択、3M. A. は3つ選択

※M. T. は回答の合計をnで割った比率に100を乗じた数

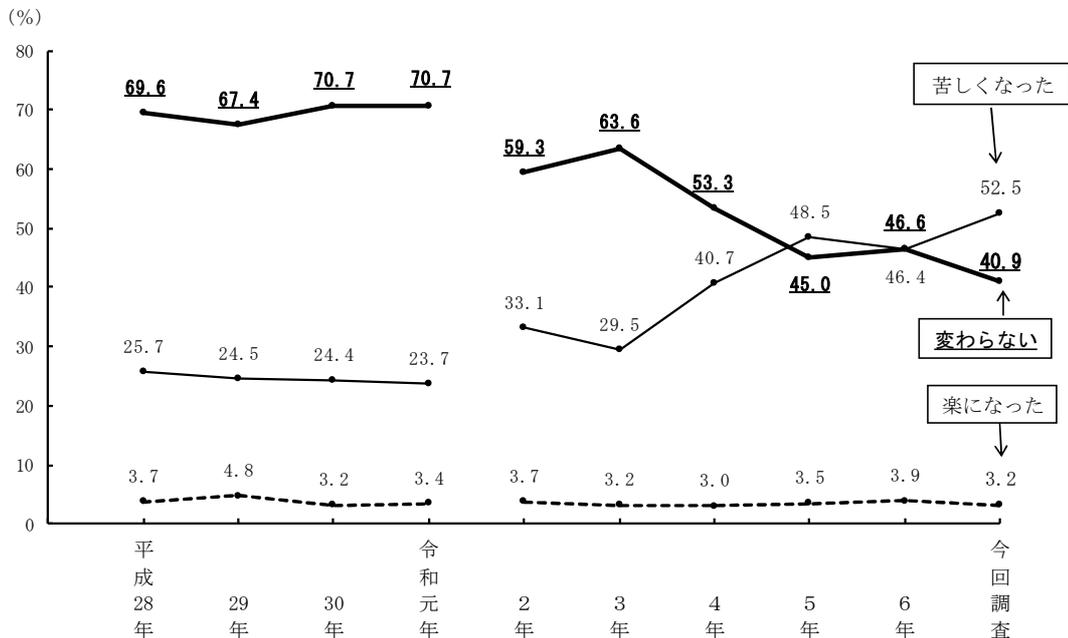
※令和元年までの調査方法は、調査員による個別訪問面接聴取法であったが、令和2年から郵送法（インターネット回答併用）で実施したため、元年以前と単純に比較することはできないので留意が必要

## 1 暮らし

(1) 暮らしむきの変化：暮らしは、昨年の今ごろと比べて楽になったか、苦しくなったかを聞いた。

(本文P3～P8)

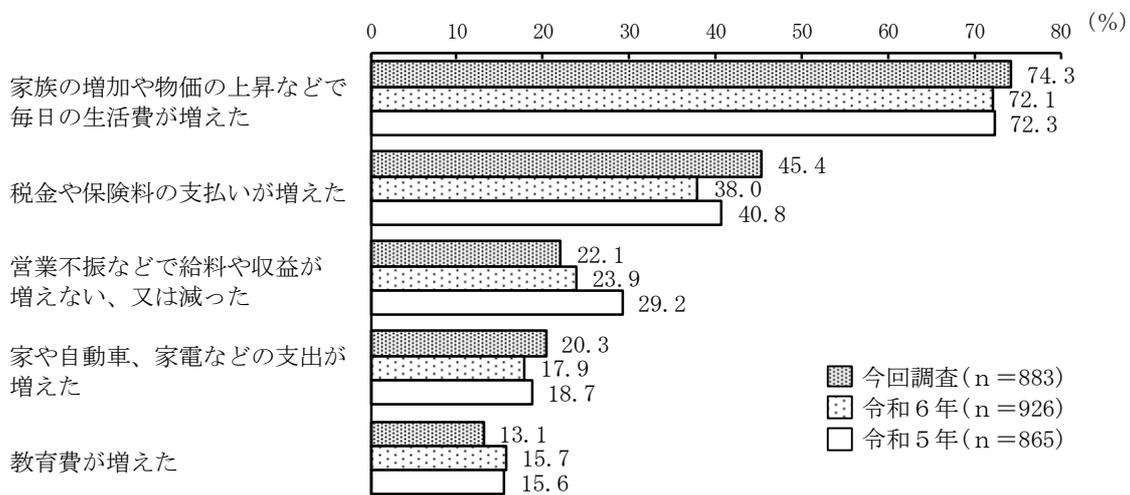
- ・「苦しくなった」は53%（昨年より6ポイント増加）
- ・「変わらない」は41%（昨年より6ポイント減少）



[暮らしむきが苦しくなった理由]：「苦しくなった」と答えた人（883人）に、その理由を聞いた。

(M. A.) (上位5位)

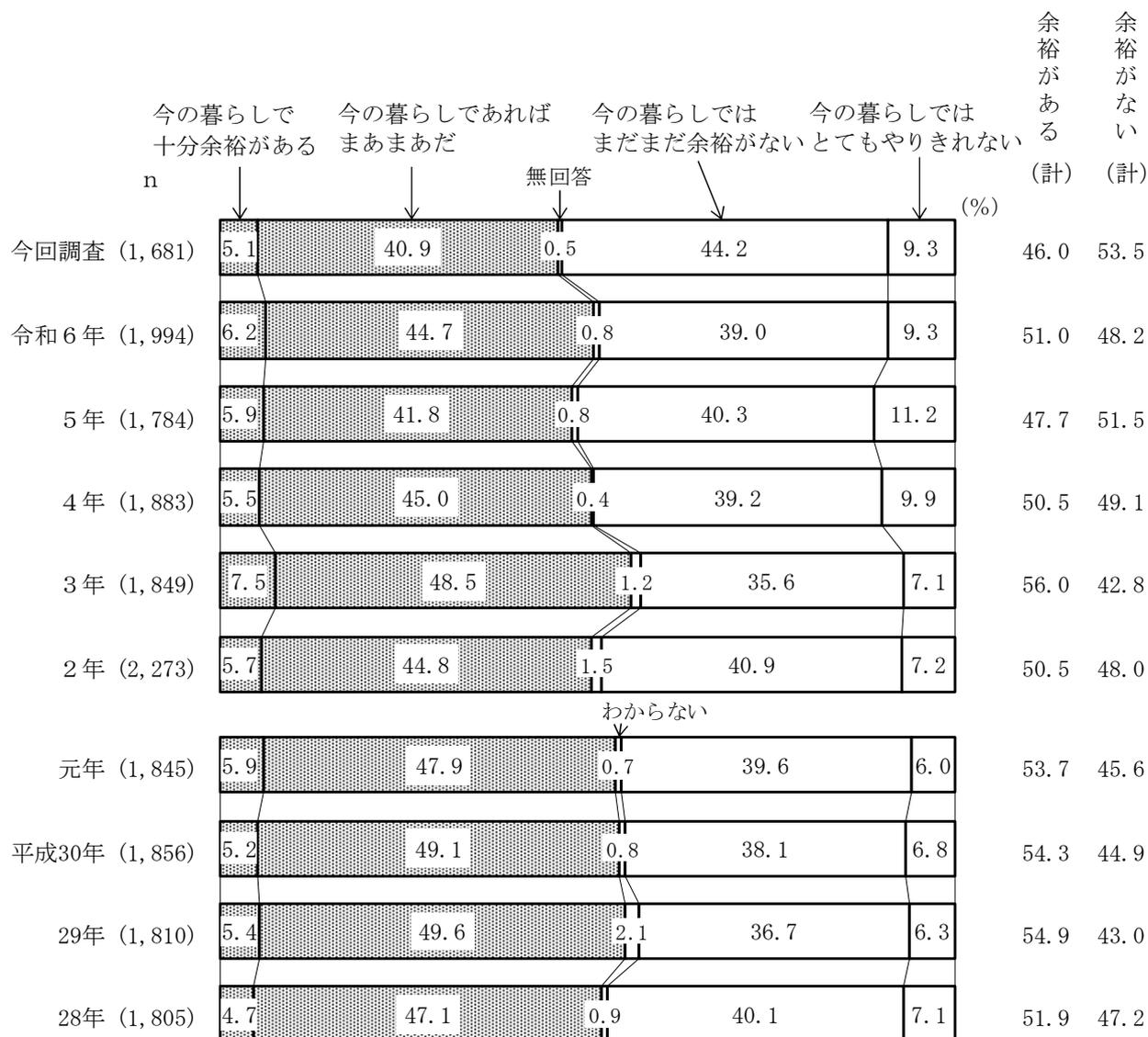
- ・「家族の増加や物価の上昇などで毎日の生活費が増えた」が74%でトップ（昨年より2ポイント増加）



(2) 暮らしの余裕：暮らしの余裕について聞いた。

(本文P9～P13)

- ・『余裕がある (計)』は46% (昨年より5ポイント減少)
- ・『余裕がない (計)』は54% (昨年より5ポイント増加)



(注) 『余裕がある (計)』は「今の暮らしで十分余裕がある」「今の暮らしであればまあまあだ」の合計  
 『余裕がない (計)』は「今の暮らしではとてもやりきれない」「今の暮らしではまだまだ余裕がない」の合計

(3) 生活程度：5段階に分けた生活程度がどれにあたると思うか聞いた。

(本文P14～P17)

- ・『中（計）』は80%（昨年より2ポイント減少）
- ・「下」は12%

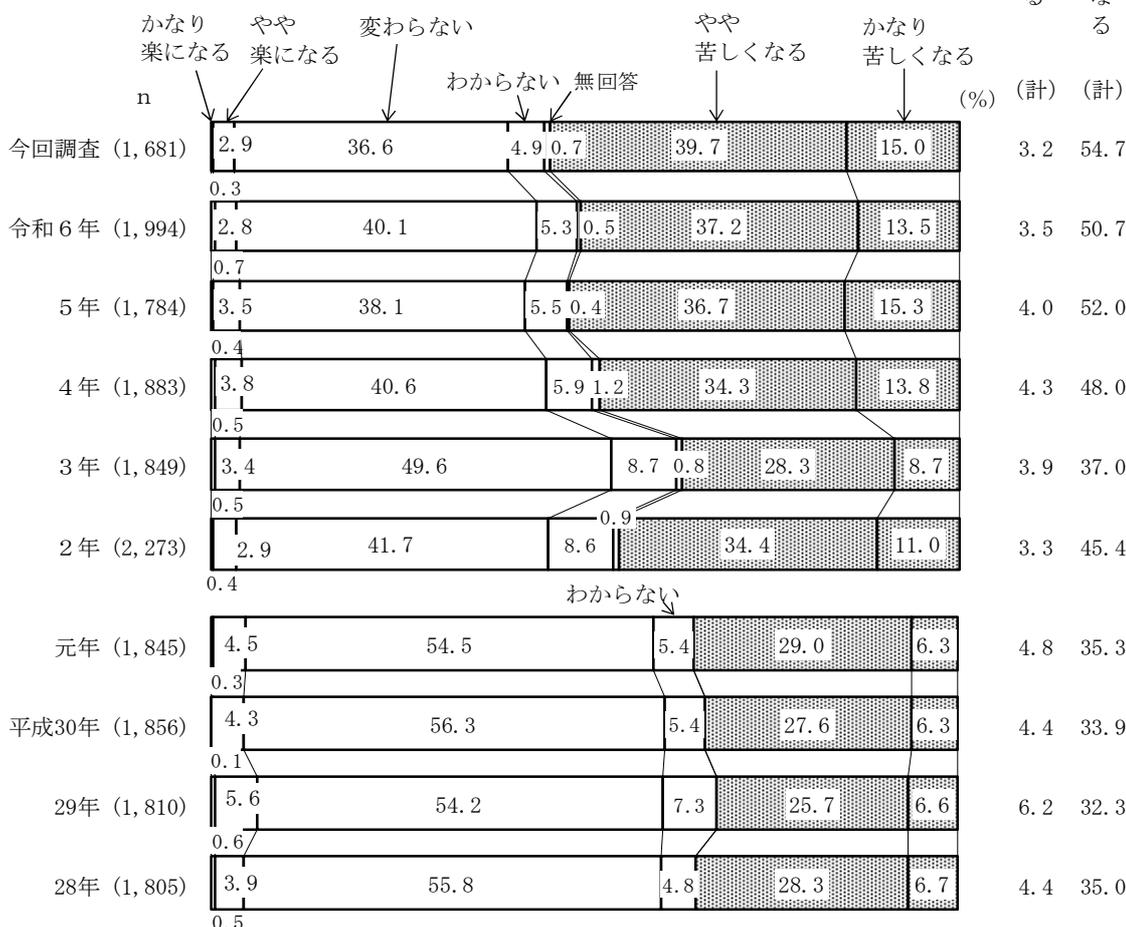
n	上	中の上	中の中	中の下	下	わからない	無回答	中 (計) (%)
今回調査 (1,681)	2.4	17.2	34.6	28.3	11.5	5.6	0.4	80.1
令和6年 (1,994)	1.7	17.7	36.2	27.9	10.7	5.4	0.4	81.8
5年 (1,784)	1.7	14.3	36.5	27.5	13.1	6.4	0.5	78.4
4年 (1,883)	1.9	15.6	37.0	26.0	13.3	6.1	0.2	78.6
3年 (1,849)	1.5	17.0	38.2	27.4	9.5	6.2	0.3	82.6
2年 (2,273)	1.8	16.2	35.9	27.8	11.6	6.1	0.7	79.9
元年 (1,845)	1.5	12.1	45.0	27.4	10.0	3.9		84.6
平成30年 (1,856)	0.9	12.3	44.4	29.5	9.2	3.7		86.2
29年 (1,810)	1.3	13.3	45.2	27.0	7.8	5.4		85.5
28年 (1,805)	0.9	11.9	45.2	29.5	10.5	2.0		86.5

(注)『中（計）』は「中の上」「中の中」「中の下」の合計

(4) これからの暮らしむき：これから1年間の暮らしむきを聞いた。

(本文 P 18～ P 22)

- ・『苦しくなる (計)』は55% (昨年より4ポイント増加)
- ・『変わらない』は37% (昨年より4ポイント減少)

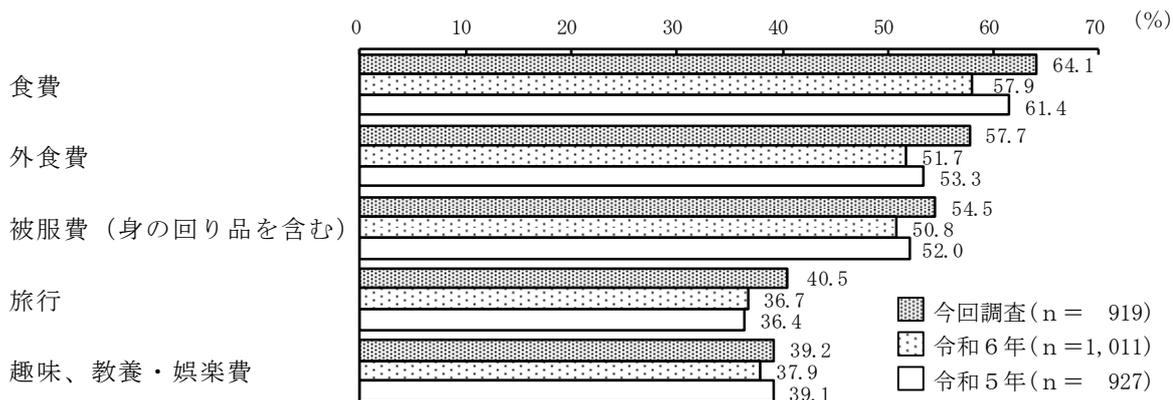


(注) 『楽になる (計)』は「かなり楽になる」「やや楽になる」の合計  
『苦しくなる (計)』は「かなり苦しくなる」「やや苦しくなる」の合計

(5) 今後切りつめていくもの：これから1年間の暮らしむきが、「やや苦しくなる」「かなり苦しくなる」と答えた人 (919人) に、今後切りつめていこうと思うものについて聞いた。(M. A.) (上位5位)

(本文 P 23～ P 25)

- ・「食費」が64%でトップ (昨年より6ポイント増加)
- ・「外食費」58%、「被服費 (身の回り品を含む)」55%が続く



(6) 生活満足度：現在の生活に満足しているかどうか聞いた。

(本文 P 26～ P 29)

- ・『満足 (計)』は47% (昨年より3ポイント減少)
- ・『不満 (計)』は48% (昨年より4ポイント増加)

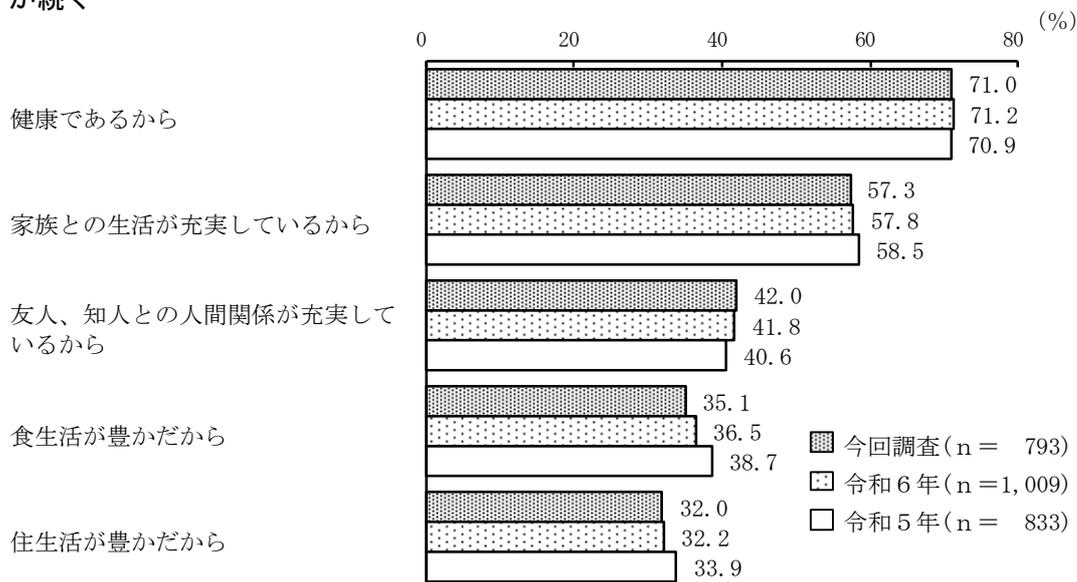
n	%						満 足 (計)	不 満 (計)
	大変満足している	まあ満足している	わからない	無回答	やや不満である	大変不満である		
今回調査 (1,681)	3.3	43.8	3.3	1.4	36.8	11.2	47.2	48.1
令和6年 (1,994)	3.6	47.0	4.1	1.4	34.9	9.0	50.6	43.9
5年 (1,784)	3.1	43.6	3.6	0.2	38.2	11.3	46.7	49.6
4年 (1,883)	3.2	46.5	4.0	1.1	34.9	10.2	49.7	45.2
3年 (1,849)	3.7	47.4	4.9	1.0	34.2	8.7	51.1	42.9
2年 (2,273)	3.1	45.8	4.4	1.5	35.6	9.6	48.9	45.2
			わからない					
元年 (1,845)	4.4	48.8	6.3		33.2	7.3	53.2	40.5
平成30年 (1,856)	4.5	49.9	4.7		33.6	7.2	54.4	40.8
29年 (1,810)	4.5	49.4	5.8		33.3	7.0	54.0	40.2
28年 (1,805)	4.4	49.3	4.8		33.1	8.4	53.7	41.6

(注)『満足 (計)』は「大変満足している」「まあ満足している」の合計  
『不満 (計)』は「大変不満である」「やや不満である」の合計

(7) 満足の理由：現在の生活に「大変満足している」「まあ満足している」と答えた人（793人）に、その理由を聞いた。（M. A.）（上位5位）

（本文P 30～P 32）

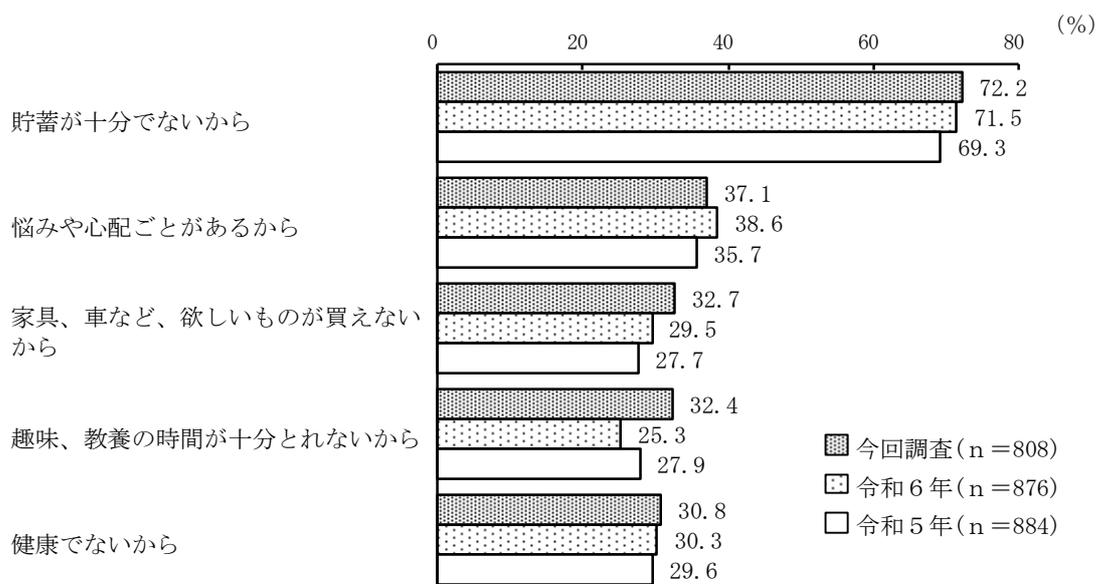
- ・「健康であるから」が71%でトップ
- ・「家族との生活が充実しているから」57%、「友人、知人との人間関係が充実しているから」42%が続く



(8) 不満の理由：現在の生活に「やや不満である」「大変不満である」と答えた人（808人）に、その理由を聞いた。（M. A.）（上位5位）

（本文P 33～P 35）

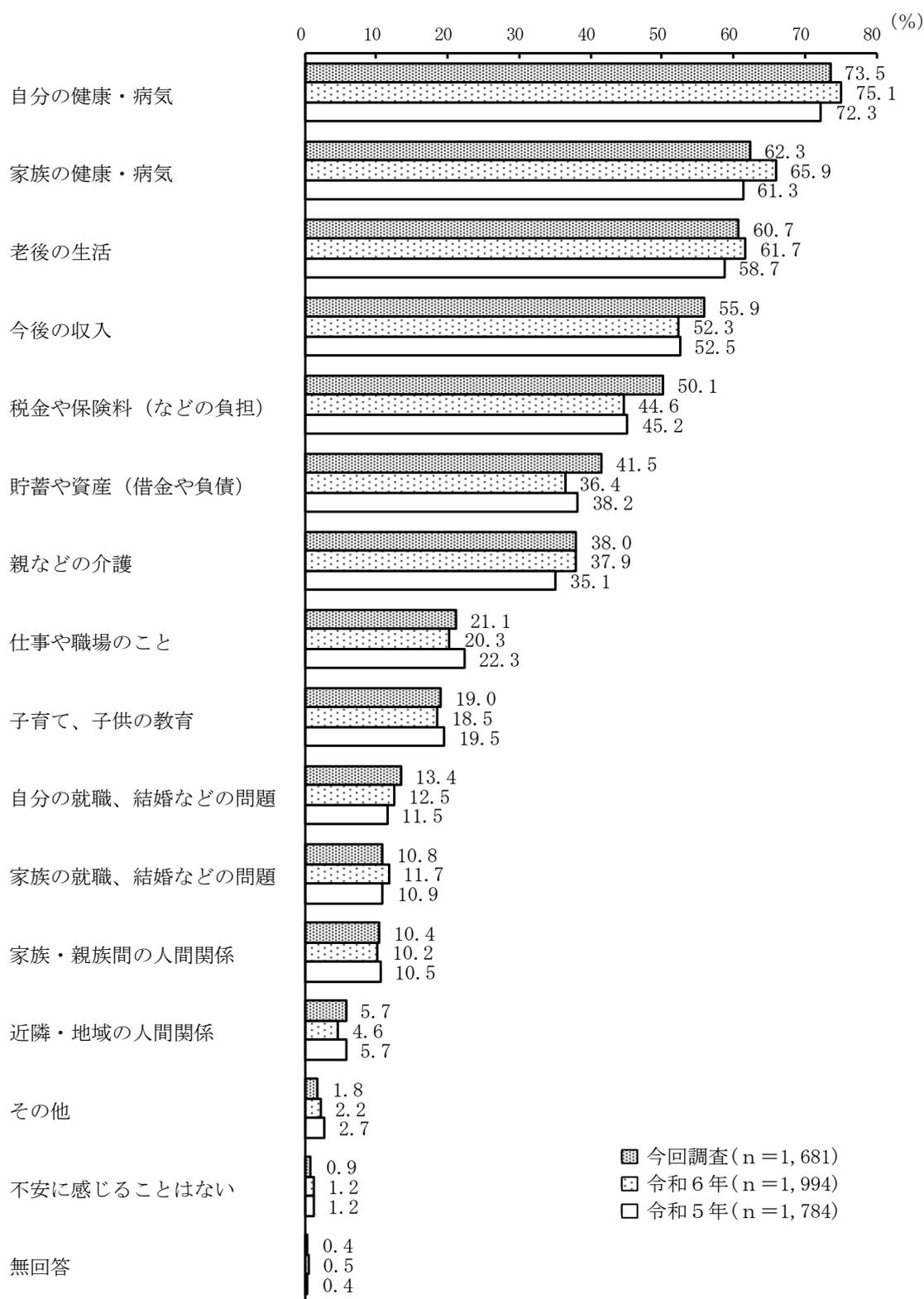
- ・「貯蓄が十分でないから」が72%でトップ
- ・「悩みや心配ごとがあるから」37%、「家具、車など、欲しいものが買えないから」33%が続く



(9) 今後の生活の不安：今後の生活で不安を感じることを聞いた。(M. A.)

(本文 P 36～ P 39)

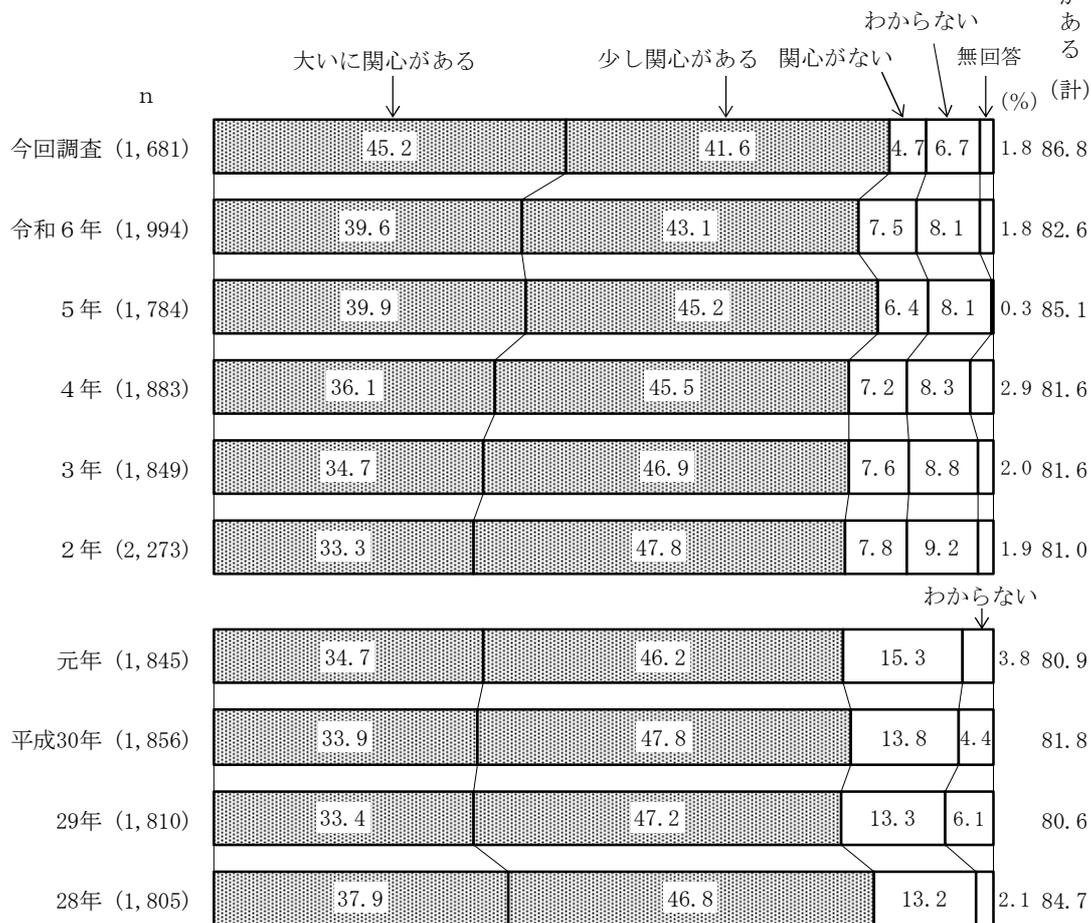
- ・「自分の健康・病気」が74%でトップ（昨年より2ポイント減少）
- ・「家族の健康・病気」62%、「老後の生活」61%、「今後の収入」56%が続く



(10) 税金への関心度とその内容：税金について関心があるかどうか聞いた。

(本文 P 40～ P 45)

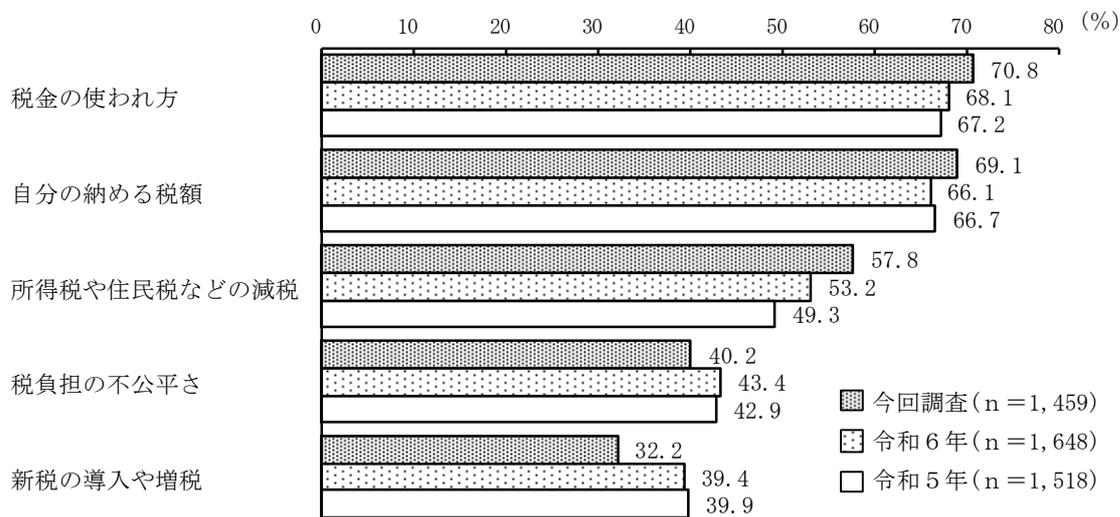
- ・『関心がある (計)』は87% (昨年より4ポイント増加)
- ・「関心がない」は5% (昨年より3ポイント減少)



(注) 『関心がある (計)』は「大いに興味がある」「少し興味がある」の合計

【税金への関心の内容】：「大いに興味がある」「少し興味がある」と答えた人 (1,459人) に、その内容を聞いた。(M. A.) (上位5位)

- ・「税金の使われ方」が71%でトップ (昨年より3ポイント増加)
- ・「自分の納める税額」69%、「所得税や住民税などの減税」58%が続く

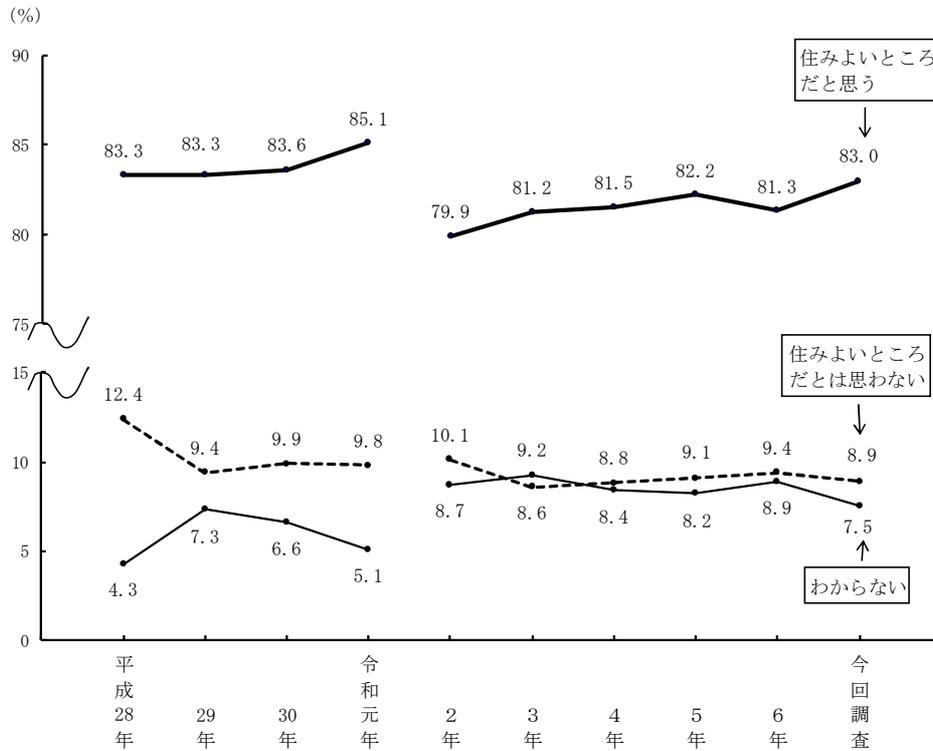


## 2 住んでいる地域

(1) 地域の住みよさ：今住んでいるところが住みよいところだと思うか聞いた。

(本文 P 46～ P 49)

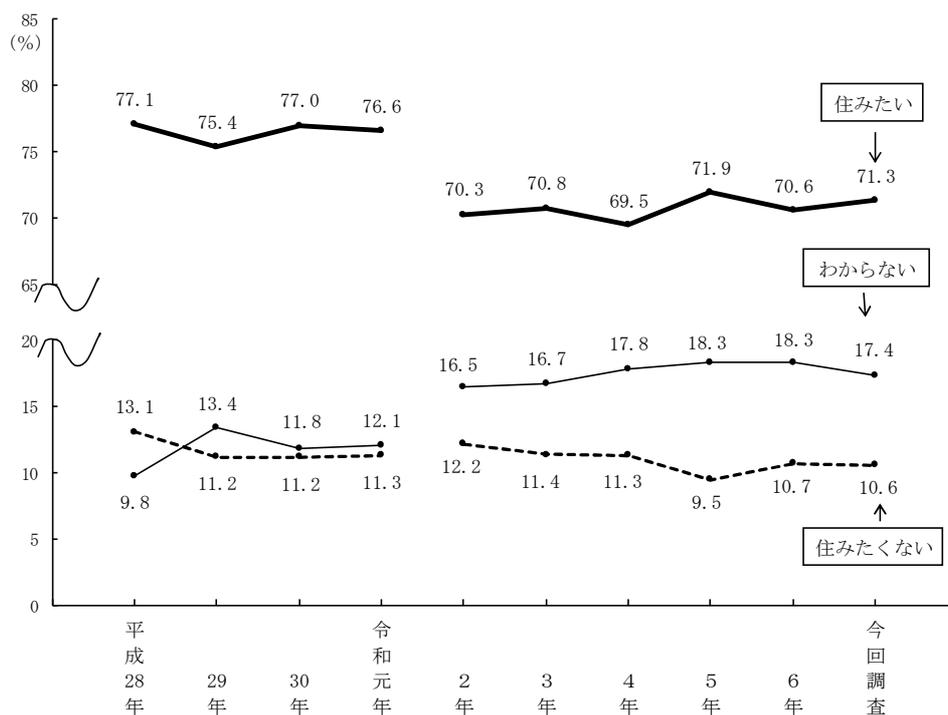
- ・「住みよいところだと思う」は83%（昨年より2ポイント増加）
- ・「住みよいところだとは思わない」は9%



(2) 地域定住意向：今住んでいる地域に今後も住みたいと思うか聞いた。

(本文 P 50～ P 59)

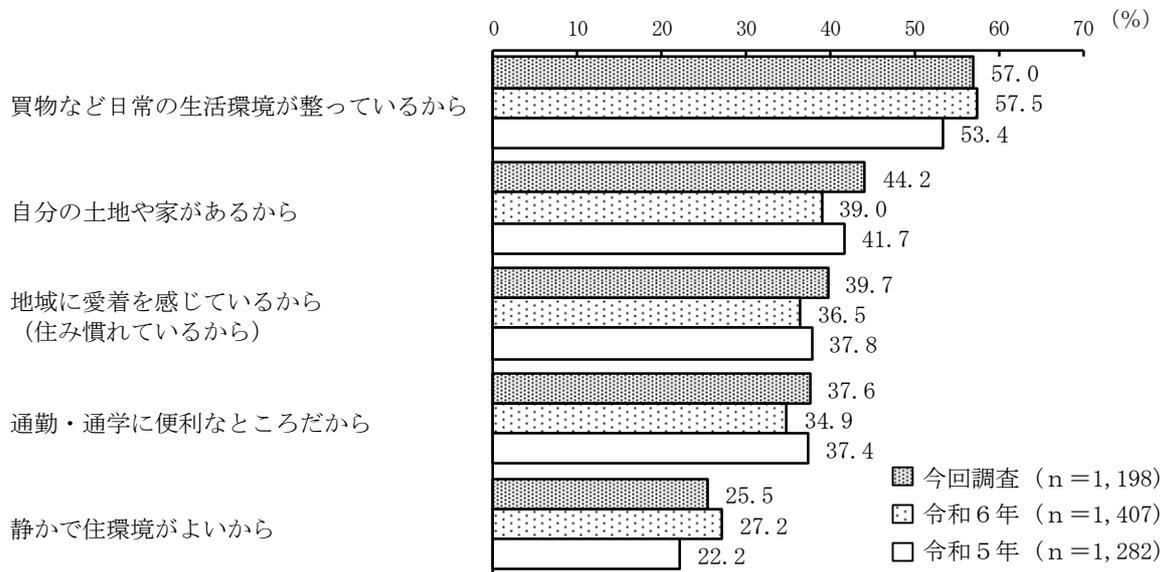
- ・「住みたい」は71%
- ・「住みたくない」は11%



[居住地域に住みたい理由]：「住みたい」と答えた人（1,198人）に、その理由を聞いた。

(3M. A.) (上位5位)

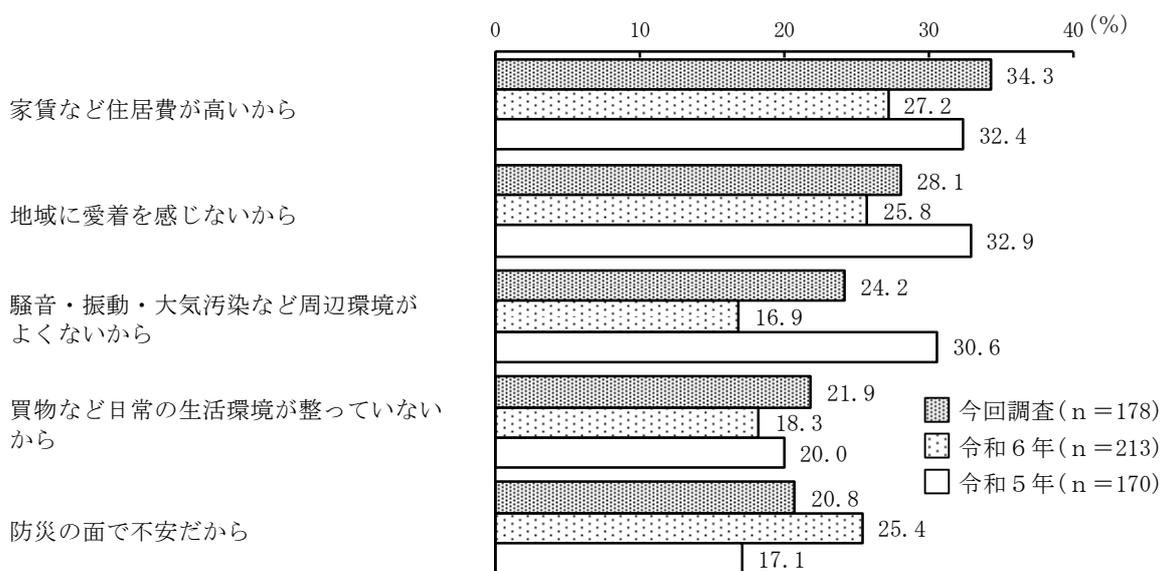
- ・「買物など日常の生活環境が整っているから」が57%でトップ
- ・「自分の土地や家があるから」44%、「地域に愛着を感じているから（住み慣れているから）」40%が続く



[居住地域に住みたくない理由]：「住みたくない」と答えた人（178人）に、その理由を聞いた。

(3M. A.) (上位5位)

- ・「家賃など住居費が高いから」が34%でトップ（昨年より7ポイント増加）
- ・「地域に愛着を感じないから」28%、「騒音・振動・大気汚染など周辺環境がよくないから」24%が続く

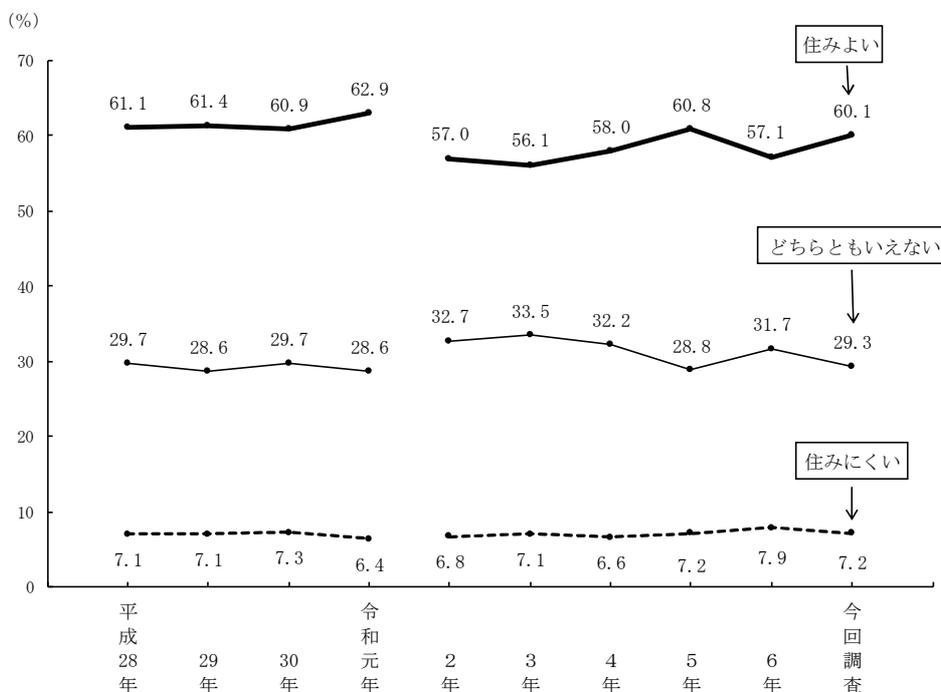


### 3 東京

(1) 東京の住みよさ：東京は全般的にみて住みよいところだと思うか聞いた。

(本文 P 60～ P 65)

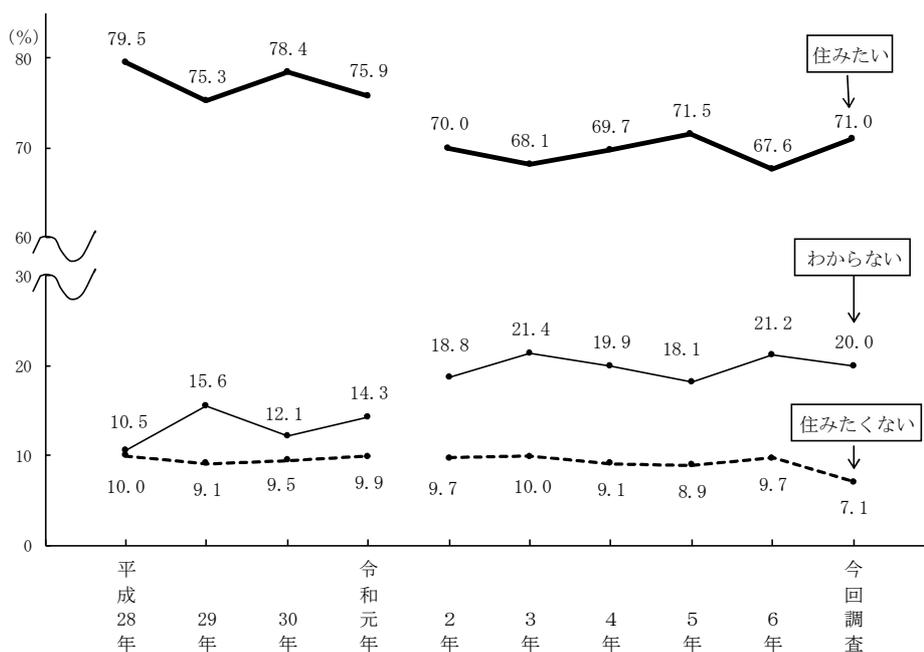
- ・「住みよい」は60%（昨年より3ポイント増加）
- ・「住みにくい」は7%



(2) 東京定住意向：東京に今後もずっと住みたいと思うか聞いた。

(本文 P 66～ P 78)

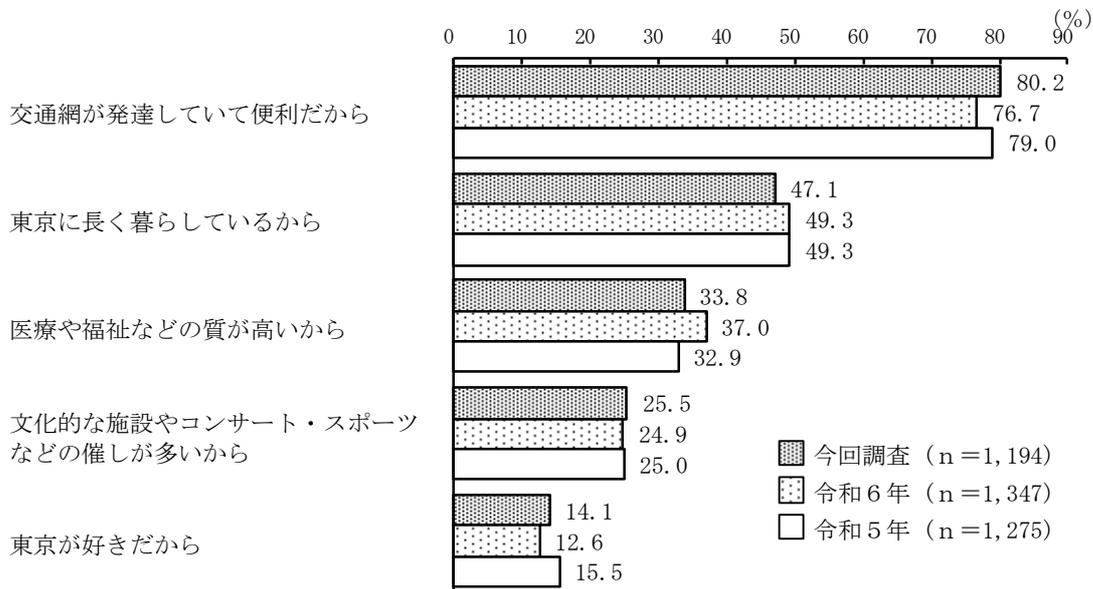
- ・「住みたい」は71%（昨年より3ポイント増加）
- ・「住みたくない」は7%（昨年より3ポイント減少）



[東京に住みたい理由]：「住みたい」と答えた人（1,194人）に、その理由を聞いた。

(3M. A.) (上位5位)

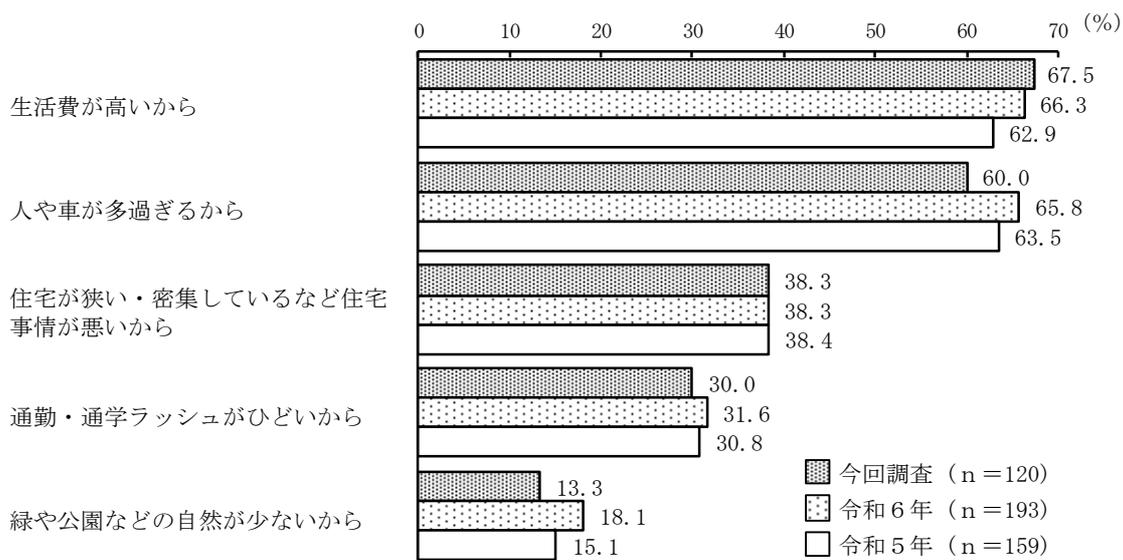
- ・「交通網が発達していて便利だから」が80%でトップ（昨年より4ポイント増加）
- ・「東京に長く暮らしているから」47%、「医療や福祉などの質が高いから」34%が続く



[東京に住みたくない理由]：「住みたくない」と答えた人（120人）に、その理由を聞いた。

(3M. A.) (上位5位)

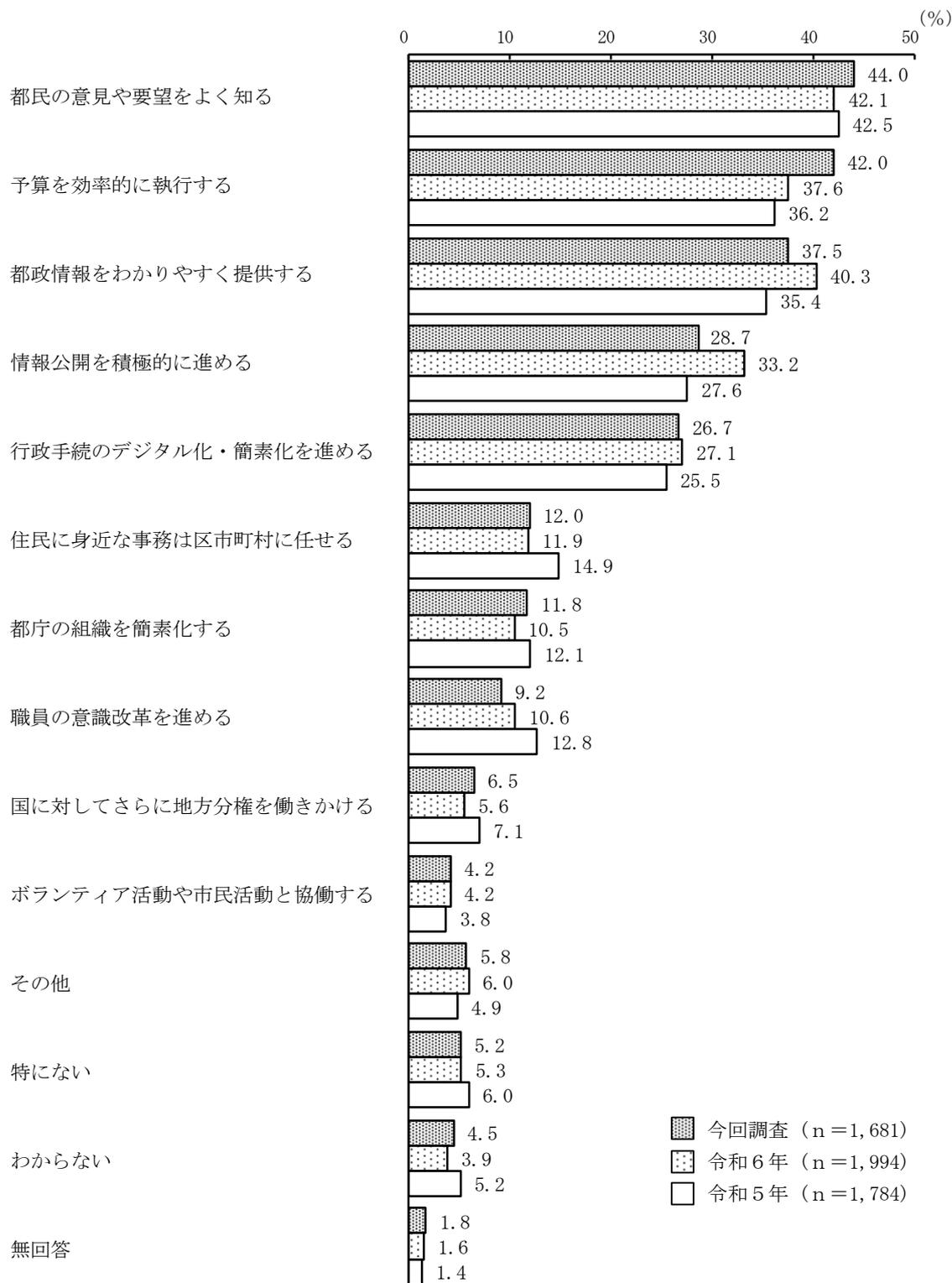
- ・「生活費が高いから」が68%でトップ
- ・「人や車が多過ぎるから」60%、「住宅が狭い・密集しているなど住宅事情が悪いから」38%が続く



## 4 都政への要望

(1) これからの都政の進め方に望むこと：これからの都政の進め方に対して特に望むことを聞いた。  
(3M. A.) (本文P79～P81)

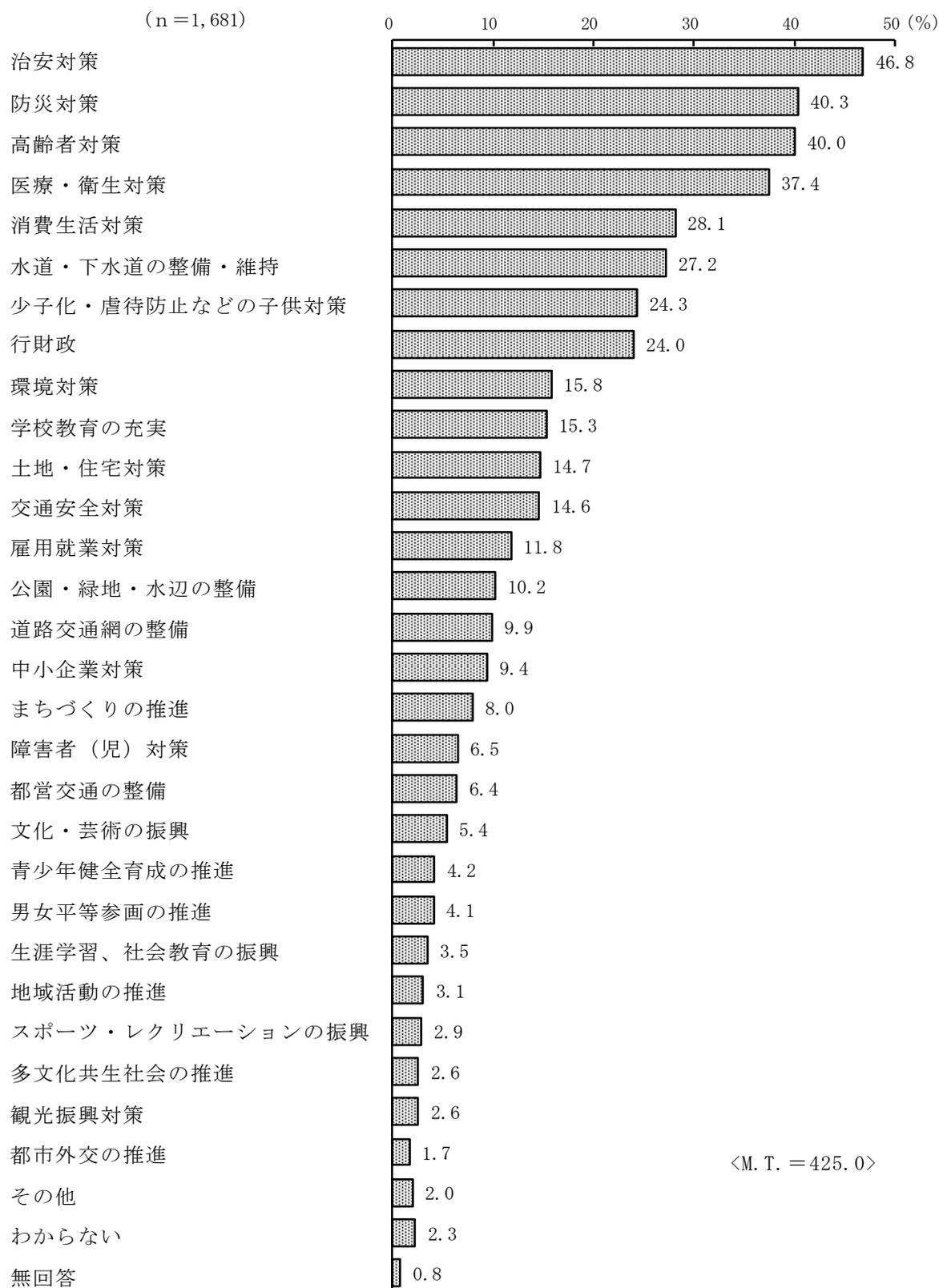
- ・「都民の意見や要望をよく知る」が44%でトップ（昨年より2ポイント増加）
- ・「予算を効率的に執行する」42%、「都政情報をわかりやすく提供する」38%、「情報公開を積極的に進める」29%が続く



(2) 都政への要望：東京都に対して特に力を入れてほしい施策を聞いた。(5M. A.)

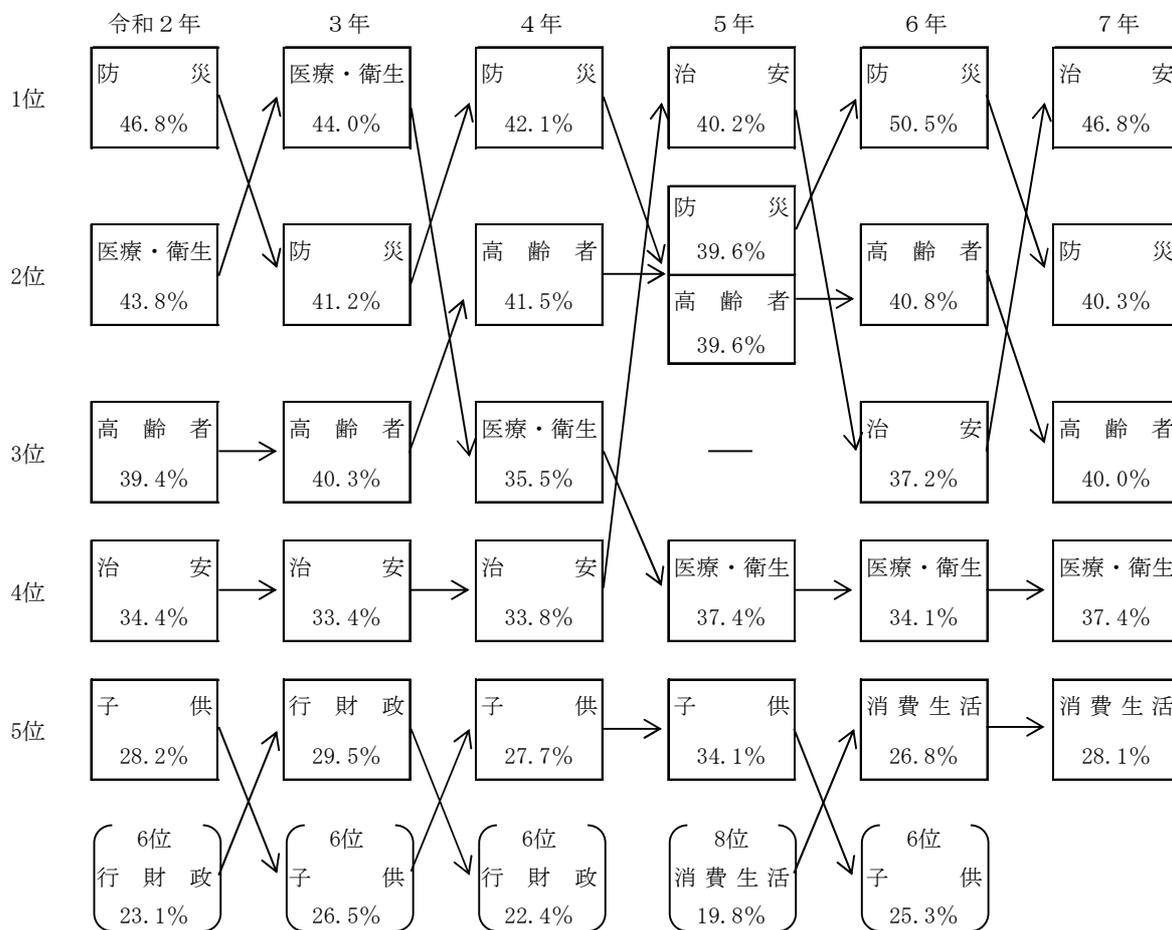
(本文 P 82～ P 85)

- ・「治安対策」が47%でトップ
- ・「防災対策」と「高齢者対策」40%、「医療・衛生対策」37%、「消費生活対策」28%が続く



[上位5位の推移]

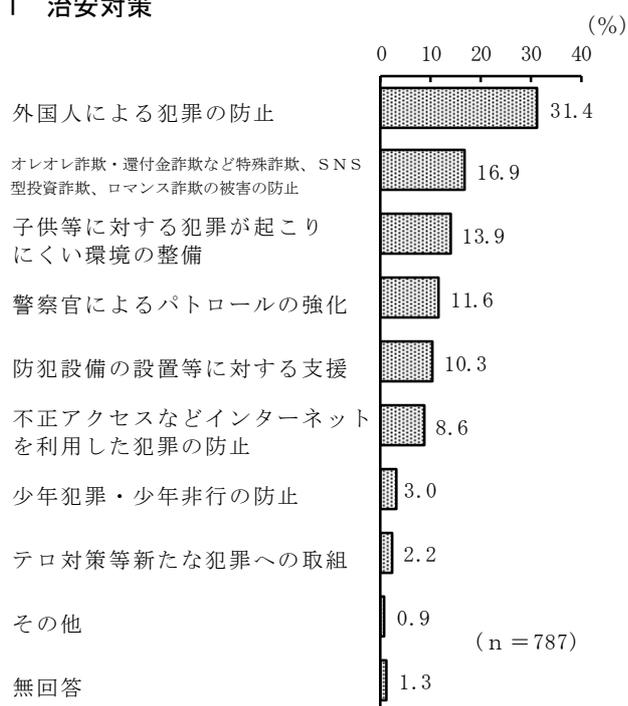
- ・「治安対策」は昨年より10ポイント増加し、第3位から第1位
- ・「防災対策」は昨年の第1位から第2位
- ・「高齢者対策」は昨年の第2位から第3位



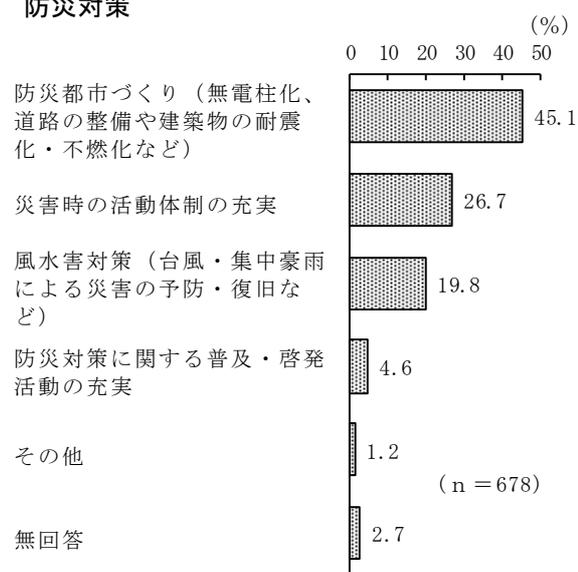
(注)「子供」：「少子化・虐待防止などの子供対策」

(3) 具体的な要望施策：力を入れてほしい分野について、具体的な内容を示して聞いた。(上位5位)  
(本文P86～P91)

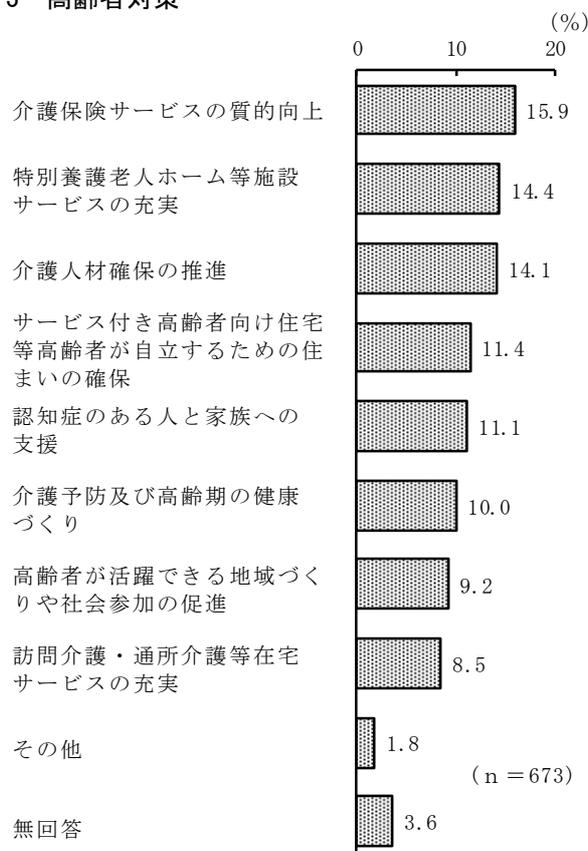
1 治安対策



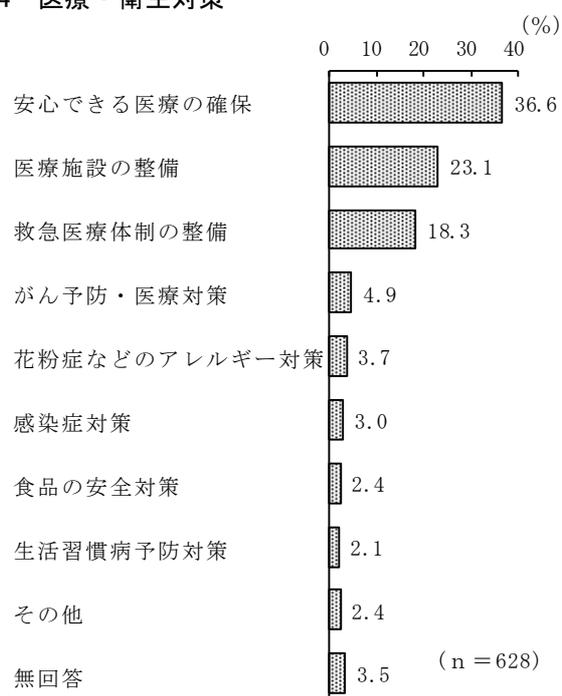
2 防災対策



3 高齢者対策



4 医療・衛生対策



## 5 消費生活対策

